

台風 10 号に伴う農林水産部の対応状況

1 農林水産関係被害状況 (11/22 10:00 現在)

被害額 335 億 5,545 万円

区分	被害の内容 (市町村)	被害額
農業	農業施設 ・農業施設 育苗ハウス等の破損 214 件 36,555 千円 (岩泉町、宮古市、久慈市等 7 市町) ・園芸施設 パイプハウス等の破損 296 件 190,186 千円 (岩泉町、軽米町、遠野市等 18 市町村) ・畜産施設 牛舎等の浸水・破損 117 件 57,859 千円 (久慈市、宮古市、岩泉町等 9 市町村) ・加工施設・産直施設等 浸水・破損 21 件 3,577,919 千円 (岩泉町、久慈市、宮古市) ・農業機械 トラクタ等の破損 966 件 1,105,972 千円 (岩泉町、宮古市、久慈市等 8 市町村)	49 億 6,849 万円
	農作物等 ・水稻 冠水・倒伏 279.8ha 148,096 千円 (岩泉町、遠野市、宮古市等 17 市町村) ・豆类・雑穀 冠水・倒伏 46.6ha 9,556 千円 (軽米町、二戸市、遠野市等 9 市町) ・野菜 きゅうり・ねぎ等の冠水・倒伏等 106.7ha 183,480 千円 (岩泉町、二戸市、宮古市等 17 市町村) ・花き 小ぎく・りんどう等の冠水・倒伏 1.8ha 8,577 千円 (宮古市、遠野市、九戸村等 8 市町村) ・飼料作物 デントコーン等の冠水 322.0ha 123,927 千円 (岩泉町、洋野町、久慈市等 11 市町村) ・果樹 りんご等落果・倒木 200.9ha 67,223 千円 (二戸市、軽米町、一関市等 11 市町) ・工芸作物 ホップ・葉たばこの倒伏・落果 23.2ha 36,813 千円 (軽米町、遠野市、宮古市等 4 市町)	5 億 7,767 万円
	家畜等 ・ブロイラー 土砂流入等による圧死等 36,090 羽 17,647 千円 (久慈市、軽米町、野田村等 5 市町村) ・乳用牛 溺死等 3 頭 916 千円 (岩泉町) ・肉用牛 溺死等 6 頭 3,378 千円 (岩泉町、宮古市) ・馬 溺死等 2 頭 841 千円 (岩泉町) ・山羊 溺死等 3 頭 30 千円 (岩泉町) ・生乳 集荷不能等による廃棄 139.0t 15,148 千円 (岩泉町、田野畑村、葛巻町等 7 市町村) ・牧草ロール等 流失 3,305 個 9,471 千円 (岩泉町、葛巻町、山田町等 6 市町村) ・乳製品 流出 1 件 26,700 千円 (岩泉町)	7,413 万円
	農地・農業用施設 ・農地 土砂流入・畦畔崩落等 435.5ha 4,438,000 千円 (岩泉町、宮古市、遠野市等 18 市町村) ・農業用施設 水路法面崩壊等 881 箇所 4,192,000 千円 (岩泉町、遠野市、大槌町等 19 市町村)	86 億 3,000 万円
農業計		142 億 5,029 万円
林業	林業施設 ・林道 橋梁流失・路肩決壊等 1,691 箇所 8,889,123 千円 (岩泉町、宮古市、久慈市等 17 市町村) ・作業道 路体流出等 96 箇所 72,146 千円 (岩泉町、葛巻町、田野畑村等 8 市町村) ・治山施設 山腹緑化工被災等 13 箇所 52,374 千円 (宮古市、大船渡市、遠野市等 8 市町) ・林産施設 製材工場等の破損・浸水等 24 箇所 142,207 千円 (久慈市、岩泉町、宮古市等 5 市町) ・特用林産施設 しいたけ栽培施設の破損等 19 箇所 110,030 千円 (岩泉町、洋野町、久慈市等 7 市町村)	92 億 6,588 万円

区分		被害の内容（市町村）	被害額
林業	林産物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木材 原木丸太・製材品の流出等 2,194 m³ 118,483 千円 (宮古市、久慈市、岩泉町) ・ 特用林産物 停電による菌床の廃棄等 1,029t 93,100 千円 (岩泉町、釜石市、田野畑村 等 7 市町村) ・ その他林産物 浸水等 2 件 350 千円 (洋野町、久慈市) 	2 億 1,193 万円
	森林	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林 倒木等 5.8ha 3,405 千円 (釜石市、洋野町、葛巻町 等 8 市町) 	340 万円
	林地荒廃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山腹崩壊等 76 箇所 1,984,702 千円 (岩泉町、久慈市、大槌町 等 10 市町) 	19 億 8,470 万円
林業 計			114 億 6,592 万円
水産	水産関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水産施設 水産関係施設の破損等 64 件 50,247 千円 (釜石市、大船渡市、宮古市 等 9 市町村) ・ 漁具 定置網等の破損 96 件 1,083,494 千円 (久慈市、大船渡市、野田村 等 12 市町村) ・ 養殖施設 養殖棚の流出等 760 件 82,376 千円 (山田町、釜石市、大船渡市等 10 市町村) ・ 水産物 かき、ほたての落下等 236.9 t 426,733 千円 (山田町、釜石市、宮古市 等 10 市町村) ・ 漁船 転覆等 113 隻 64,776 千円 (山田町、宮古市、大船渡 等 9 市町村) ・ サケ・マスふ化場 浸水・破損 9 箇所 1,815,301 千円 (野田村、岩泉町、宮古市 等 7 市町村) ・ 内水面水産施設 浸水・破損 5 件 6,600 千円 (宮古市、岩手町) ・ 内水面ふ化場 浸水・破損 2 箇所 56,292 千円 (久慈市、岩泉町) ・ 内水面養魚施設 破損 8 件 88,988 千円 (岩泉町、田野畑村、宮古市) 	36 億 7,480 万円
	漁港施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水域施設 漂着物の堆積 75 箇所 208,020 千円 (陸前高田市、大船渡市、野田村 等 11 市町村) ・ 防波堤等 破損 33 箇所 3,258,900 千円 (大船渡市、宮古市、釜石市 等 9 市町村) ・ 船揚場等 破損 18 箇所 190,310 千円 (大船渡市、宮古市、陸前高田市 等 5 市町) ・ 臨港道路等 破損 36 箇所 65,325 千円 (宮古市、大船渡市、久慈市、等 8 市町村) ・ 漁場施設 増殖場の破損 1 箇所 6,800 千円 (洋野町) ・ 海岸施設 漂着物の堆積 2 箇所 50,500 千円 (久慈市、陸前高田市) ・ 漁村関係施設 集排施設の破損 2 箇所 230,000 千円 (野田村) 	40 億 985 万円
水産 計			76 億 8,466 万円
庁舎・公共施設等		<ul style="list-style-type: none"> ・ 水産技術センター(ふ化場浸水) 1 箇所 146,988 千円 (野田村) ・ 水産技術センター(海水取水施設破損) 1 箇所 7,592 千円 (大船渡市) 	1 億 5,458 万円
合 計		11 市 12 町 4 村 (27 市町村)	335 億 5,545 万円

端数処理のため合計は
一致しない

2 対応状況

(1) 技術対策

- ・ 台風 10 号による農作物被害の軽減に向け、冠水した水田等の排水対策や病虫害防除の徹底について、臨時に農作物技術情報を発行（9/1）し、ホームページ等を通じて農家等へ情報を提供
- ・ 台風 10 号の影響により地盤が緩んでいる可能性があることから、台風 13 号による被害確認のための圃場見回りや事後対策を実施する際は、十分に注意して行動するよう、臨時に農作物技術情報を発行（9/7）し、ホームページ等を通じて農家等へ情報を提供

(2) 共済金の早期支払い等の要請

- ・ 県内の農業共済団体に対し、被害を受けた水稻や園芸施設（パイプハウスなど）等について、迅速かつ適切な現地確認や支払額の確定など、共済金の早期支払体制を確立するよう要請（8/30）
- ・ 県内の金融機関に対し、被害を受けた農林漁業者の経営に支障をきたすことがないよう、資金の円滑な融通や既貸付金の償還猶予等が図られるよう協力を要請（9/2）

(3) 被害状況調査の早期把握

- ・ 市町村等と連携し、台風 10 号による農林水産業関係の被害状況を調査
- ・ 東北森林管理局と連携し、ヘリコプターによる森林被害の状況調査を実施（8/31、9/1）
→調査結果：大規模な山腹崩壊地は確認されず
- ・ 甚大な被害が発生している岩泉町、久慈市、宮古市について、農林水産業関係の被害確認を行うため、市町や現地機関の調査に本庁等の職員を派遣し、被害状況の調査を支援（9/6～）

【畜産被害に関する岩泉町の調査結果について（最終）】

- 調査対象の畜産農家 150 戸の被害状況等は以下のとおり。
 - ▶ 被災した実農家数 115 戸
(内訳)
 - ▶ 牛舎等の浸水・土砂流入・損壊 58 戸
 - ▶ 飼料畑（とうもろこし）への土砂流入・浸水・倒伏 58 戸
 - ▶ 牧草地への土砂流入・浸水 50 戸
 - ▶ 農業機械の流失・浸水による駆動不能 38 戸
 - ▶ 家畜の死亡 3 戸（10 頭：黒毛和種 4 頭、乳用種 3 頭、山羊 3 頭）

【農業被害に関する岩泉町の調査結果について（最終）】

- 農作物の被害が見られる圃場を中心に約 940 筆を調査したほか、町内の農家 1,500 戸余に聞き取りを実施
 - ▶ 水稻の土砂流入・穂の冠水等の被害 79.8ha
 - ▶ 園芸・畑作物の土砂流入・倒伏等の被害 23.8ha
 - ・ 畑わさび圃場までの林間作業道崩落等の被害 17 件
 - ・ 畑わさび作業場の土砂流入による被害（損壊等） 4 件
(JA で把握している出荷困難農家 3 戸＝約 5.5 t)
 - ▶ ハウスへの土砂流入等による施設野菜の被害 1.3ha（損壊ハウス 48 棟）
 - ▶ 牧草・飼料作物の土砂流入・倒伏等の被害 80.6ha
 - ▶ 果樹の土砂流入等の被害 4.1a
 - ▶ このほか、土砂流入等による栽培作物が不明となった被害圃場 9.9ha

(4) 関係団体との連携

- ・ 被害を受け操業停止となった集乳施設の代替え先について、全農岩手県本部等と連携し、他地域での受入れ先を調整（集乳不能戸数 8/31：51戸→9/18：0戸）
- ・ 岩手県グリーンマイスター協議会県北支部から、林業機械による流木撤去の協力申出を受け、岩泉土木センターと調整のうえ、安家地区の県道沿い3箇所[※]の流木撤去を実施（10/8～9 延べ10名）
- ・ 「災害時における漁港・漁場の応急対策業務に関する協定」に基づき、（一社）全日本漁港建設協会岩手県支部の協会員が漁港に漂着した流木等の撤去作業を行い（9/1～）、全ての漁港で作業が概ね完了（9/8）
- ・ （一社）岩手県治山林道協会に対し、甚大な被害が発生している岩泉町等市町の測量設計業務の優先実施を要請（9/13）。さらに、（一社）岩手県治山林道協会を通じ、（一社）日本治山治水協会に全国的な応援を要請（9/15）

(5) 経営相談窓口の設置

- ・ 被害を受けた農林水産業者の生産活動の継続や再開のための経営相談窓口を、広域振興局や農業改良普及センター等の合計34公所に設置（9/12～当面の間）
特に、農業や畜産で被害が大きい岩泉町については、専門担当の農業普及員等を岩泉普及サブセンターに派遣し相談体制を充実強化

(6) 災害復旧対策

- ・ 広域振興局農政部等を通じ、被害を受けた野菜の播き直しや薬剤散布等に要する経費の一部を補助する「農作物災害復旧対策事業」（県単）の要望調査を実施（補助率：県1/3、市町村1/3）
→岩泉町、久慈市、宮古市、洋野町で事業実施予定
- ・ 土砂等が流入した農地について、早期の営農再開（特に秋播種作物を優先）に向け、必要な土壤改良を行うための土壤分析を実施
- ・ 被災した林道について、林道の管理者である市町村が応急仮工事を実施
- ・ 道の駅いわいずみ周辺の農業関係施設の復旧に向けて、関係団体、岩泉町、東北農政局及び県で打合せを実施（9/28）
→産直施設については、町単独事業により岩泉町が復旧予定
→わさび加工処理加工施設については、農産漁村振興交付金を活用し岩泉町が復旧予定
- ・ 岩泉乳業㈱の工場は、9月27日までに土砂や流木の撤去作業が終了。復旧整備に向けて、構造診断と復旧経費の積算を進めるほか、関係機関及び団体による再建スキームを検討
→事業実施主体（乳業再編協議会）を設立（11/22）
→岩泉ヨーグルトの販売再開に向け、平成29年8月完成を目標に新第二工場を復旧予定
- ・ 被災したサケ・マスふ化場の一部で、土砂や流木の撤去作業を実施中。復旧整備に係る事業の採択に向け、国と事前調整中
- ・ 復旧工事に向けて10月26日から災害査定を実施
 - ▶ 林道、治山施設：10月26日～12月22日
 - ▶ 農地・農業用施設：10月31日～12月22日
 - ▶ 漁港施設：11月7日～11日（終了）、12月5日～9日

- ・ 被災した農道等について、市町村が応急仮工事を実施
- ・ 被害が甚大な岩泉町と宮古市に対し、農地・農業用施設の災害復旧業務を支援するため、県の技術職員を派遣
 - ▶ 岩泉町：常時4人（平成28年10月17日～平成29年1月13日）
 - ▶ 宮古市：常時2人（平成28年10月17日～平成29年1月13日）
- ・ 被害が甚大な岩泉町、宮古市、久慈市に対し、林道の災害査定業務を進めるため、県の技術職員による業務支援を実施
 - ▶ 岩泉町：延べ279人（平成28年11月～12月）
 - ▶ 宮古市：延べ90人（平成28年11月～12月）
 - ▶ 久慈市：延べ45人（平成28年11月～12月）
- ・ 被災地域における就労機会を確保するため、農林水産部所管の県営建設工事において、被災農林漁家の就労希望者を優先的に雇用するよう、工事受注者に協力を要請（11/2）

(7) 被災地域の特産品PR

- ・ 岩泉町、宮古市及び久慈市等の特産品について、今後開催される消費者向けイベントでの応援ブースの設置や、県内外の量販店・スーパーでの応援フェアを開催

【現時点での主な動き】

- 東京都赤羽スズラン通り商店街で開催する「岩手県フェア」（10/8）に、久慈市の菓子製造業「沢菊」が出店
- イオン県内6店舗で開催する「いわてうまいもの市」（10/14～16）において、特設コーナー「応援しています岩泉・久慈」を設置
- 中部圏等で店舗展開するユニー「岩手県フェア」（10/27～11/1）において、被災地域の商品を販売

- ・ 小本浜漁協（岩泉町）の希望郷いわて国体開会式わんこ広場への出展を支援。鮭を使った串揚げ料理「小本浜鮭ん坊」を販売（10/1）

(8) その他

- ・ 農林水産省が、平成28年台風による被災農林漁業者への支援対策を公表（10/7）
- ・ 農林水産省の主催により、平成28年台風被害に係る国の支援策説明会を開催（10/13）